

疾病論 I 消化器 テスト問題 2024年7月16日 (山田先生)

A、次の問いに○か×で答えてください(2点 X30)

- × 1、食道に発生する悪性腫瘍は女性に多い。
男性
- × 2、食道において早期がんにはリンパ節転移は見られない
見られる
- × 3、胸部食道がんの手術での再建臓器は結腸の利用が多い
胃
- 4、食道アカラシアは30~50代の比較的若年に多い
- 5、食道アカラシアではX線造影検査でbird beak sign がみられることがある
- 6、GERDの手術療法の1つとしてニッセン法がある
トウポイ法
- 7、機能性ディスペプシアの治療は、ライフスタイルの改善や不安を取り除くことが大切である
- × 8、一般に胃潰瘍は空腹時に心窩部が痛むことが多く、十二指腸潰瘍より年齢が高い人が多い
食後の際に 心窩部と心窩部の腹側部 や背部痛 胃潰瘍 50代 十二指腸 40代
⇒ 十二指腸潰瘍
- 9、胃癌の早期癌は癌浸潤の深達度が粘膜内または粘膜下層に限局し、リンパ節転移は関係ない
- × 10、胃癌の腹膜播種でダグラス窩に腫瘤を触れる状態をウイロヒョウ転移という
⇒ シニヤラー転移
⇒ 左鎖骨上窩リンパ節に転移あり
- 11、胃癌の手術後は可能ならば できるだけ早く離床させる
- 12、ブドウ球菌による食中毒では、一般に潜伏期が数時間と短く小腸型の症状を呈する
- 13、潰瘍性大腸炎の病巣は、飛び石状病変として分節状にあらわれる
- 14、クローン病では炎症は全層性であるのが特徴で、非乾酪性肉芽腫を特徴とする
- × 15、急性腹膜炎では腸管運動は亢進する
低下
- 16、新生児の鼠経ヘルニアはヘルニア嚢の高位結紮で完治させる
- 17、腸閉塞では腹部単純 X 線検査で二ボー像を認める
- × 18、大腸癌は近年女性が増えており 2019 年は女性の患者のほうが多かった X
- 臓器別罹患数(他) - 死に数(他) - 死亡数(他) (男2位・女1位) 発生部位: S状、直腸
- 19、大腸癌は肝臓や肺に転移していても切除可能であれば予後が期待でき、手術を考慮する

- ✓ 20、痔核は外痔核、内痔核に分けることができ、内痔核は必ず痛みを伴うので判別しやすい
- ✓ 21、胆石症では現在、コレステロール胆石の割合が多い
- 22、胆嚢結石症の手術は開腹手術よりも腹腔鏡下胆嚢摘出術が多くなっている
- ✓ 23、胆嚢癌は女性に多く、胆石を合併する割合は半数以上である
- ✓ 24、胆嚢癌は転移傾向強く、根治手術が難しいが、予後は比較的良い。
- ✓ 25、胆嚢ポリープはコレステロールポリープの割合が多く、超音波検査でフォローする
- 26、急性膵炎ではアルコール飲料の多飲と胆石が過半数を占める
- 27、急性膵炎で一般には初め血清アミラーゼ値が高くなり、尿中アミラーゼ値は正常である。
- 28、慢性膵炎での膵外分泌機能は BT-PABA 試験によって検査する
- 29、膵癌の 2/3 は膵頭部から発生し、全体の 5 年生存率は約 10%程度である。

- ✓ 30、胆道癌や膵臓癌では CA19-9 の腫瘍マーカーが炎症には関係なく、早期に上昇する

B、次の疾患に関係ある言葉を a.~e.のなかから選びなさい(3 点 X 3)

- 1, GERD = ロサンゼルス分類
- ✓ 2,機能性ディスぺプシア = Rome IV 基準
- ✓ 3,過敏性腸症候群(IRS) = 京都分類

a,犬山シンポジウム b,ロサンゼルス分類 c,Rome IV 基準 d,京都分類 e,奈良宣言

C、胃癌の手術をおこなった後、合併症はどのようなものがありますか

1 回答 1 点、最大 5 点
 ・リンパ管腫瘍 ・ 胆汁障害 ・ 貧血
 ・ 吻合不全 ・ イレウス
 ・ 術後出血

D、虫垂炎と鑑別すべき疾患をあげなさい

1 回答 1 点、最大 5 点
 ・ 憩室炎 ・ 尿管結石 ・ 子宮付属器炎
 ・ フローン病 ・ 卵巣出血

E、ピロリ菌について知っていることをあげてください (細菌であるとかはダメ)

1 回答 1 点、最大 5 点

F、急性胃炎の主な原因をあげてください

1 回答 2 点、最大 6 点
 非ステロイド性抗炎症薬の使用。

G、次の疾患に結び付く言葉を a.~j.から選びなさい(2点 X 5)

- 1, 食道粘膜 *m*
- 2, 胃・十二指腸穿孔 *e*
- 3, 腸管出血性大腸菌 O157 感染 *f*
- 4, 虫垂炎 *i*
- 5, DIC 検査 *g*

- a. 臍石 b. 総胆管結石 *c*. トゥーパイ法 *d*. ルーY法 *e*. グラハム手術
- f. 偽膜性腸炎 g. 溶血性尿毒症症候群 h. 壊疽性膿皮症 *j*. マックバーニー
- j. カレン k. グレイ-ターナー l. 単層円柱上皮 *m*. 重層扁平上皮

No. [REDACTED]

A) ○か×かで答えなさい。(2点×30)

1) <input checked="" type="checkbox"/>	2) <input checked="" type="checkbox"/>	3) <input checked="" type="checkbox"/>	4) <input type="checkbox"/>	5) <input type="checkbox"/>	6) <input type="checkbox"/>	12
7) <input type="checkbox"/>	8) <input checked="" type="checkbox"/>	9) <input type="checkbox"/>	10) <input checked="" type="checkbox"/>	11) <input type="checkbox"/>	12) <input type="checkbox"/>	
13) <input type="checkbox"/>	14) <input type="checkbox"/>	15) <input checked="" type="checkbox"/>	16) <input checked="" type="checkbox"/>	17) <input type="checkbox"/>	18) <input checked="" type="checkbox"/>	4
19) <input checked="" type="checkbox"/>	20) <input type="checkbox"/>	21) <input type="checkbox"/>	22) <input type="checkbox"/>	23) <input type="checkbox"/>	24) <input checked="" type="checkbox"/>	6
25) <input type="checkbox"/>	26) <input type="checkbox"/>	27) <input checked="" type="checkbox"/>	28) <input type="checkbox"/>	29) <input type="checkbox"/>	30) <input checked="" type="checkbox"/>	10

12
12
4
6
10
44

B 次の疾患に関係のある言葉を a~e の中から選び記入しなさい。(3点×3)

1. GERD <input type="checkbox"/> a <input checked="" type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e	2. 機能性ディスぺプシア <input type="checkbox"/> a <input checked="" type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e	3. 過敏性腸症候群 (IBS) <input checked="" type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e	6
--	--	---	---

C 胃癌の手術をおこなった後、合併症はどのようなものがありますか。(最大5点)

ガストロパチア症候群、吻合不全、術後出血、通過障害、イレウス、貧血

5

D 虫垂炎と鑑別すべき疾患をあげなさい。(最大5点)

腸閉塞、胆石症、胆嚢炎、機能性ディスぺプシア、急性胃炎、急性肺炎、
胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎、

0

E ヒロリ菌について知っていることをあげてください。 (最大5点)

・主な感染経路は経口感染である。
 ・ウレゼ(酵素)を使い、胃酸を中和し、アルカリ性の環境を作り胃で生存している。
 ・慢性胃炎の 80% が ヒロリ菌感染である。
 ・胃癌の原因の 99% が ヒロリ菌感染である。
 ・ヒロリ菌を調べる方法は、尿素呼吸試験、抗体測定などがある。
 ・胃・十二指腸潰瘍では、ヒロリ菌を除去すると一年間の再発率が15%以下になる。

・ヒロリ菌を除去することで、
 癌部が3割は、pHを
 1.0に押し下げられる。

5

F 急性胃炎の主な原因をあげてください。 (最大6点)

非ステロイド性抗炎症薬の使用、ストレス、アルコール、アスピリン、激辛食品
 ヒロリ菌感染。

6

G 次の疾患に結びつく言葉を a~m から選び記入しなさい。(2点×5)

1. 食道粘膜	m
2. 胃・十二指腸穿孔	e
3. 腸管出血性大腸菌 O157 感染	g f
4. 虫垂炎	i
5. DIC 検査	b z

6

72

点

A、次の問いに○か×で答えてください(2点 X15)

- 1、食道に発生する悪性腫瘍は女性に多い。
- 2、食道において早期がんにはリンパ節転移は見られない
- 3、食道アカラシアは30~50代の比較的若年に多い
- 4、胸部食道がんの手術での再建臓器は結腸の利用が多い
- 5、GERDの手術療法の1つとしてニッセン法がある
- 6、GERDではRome IVという診断基準を参考にする
- 7、機能性ディスペプシアの治療は、ライフスタイルの改善や不安を取り除くことが大切である
- 8、一般に胃潰瘍は空腹時に心窩部が痛むことが多く、十二指腸潰瘍より年齢が高い人が多い
- 9、胃癌の早期癌は癌浸潤の深達度が粘膜内または粘膜下層に局限し、リンパ節転移は関係ない
- 10、胃癌の腹膜播種でダグラス窩に腫瘤を触れる状態をウィルヒョウ転移という
- 11、胃癌の手術後は可能ならば、できるだけ早く離床させる
- 12、急性膵炎ではアルコール飲料の多飲と胆石が過半数を占める
- 13、急性膵炎で一般には初め血清アミラーゼ値が高くなり、尿中アミラーゼ値は正常である。
- 14、慢性膵炎での膵外分泌機能はBT-PABA試験によって検査する
- 15、膵癌の2/3は膵頭部から発生し、全体の5年生存率は約10%程度である。

B、膵臓癌を疑うときどのような検査をおこないますか。

1回答2点、最大6点

C、胃癌の手術をおこなった後、合併症はどのようなものがありますか

1回答1点、最大6点

D、食道癌に対する化学放射線療法の合併症を上げてください

1回答1点、最大6点

E、ピロリ菌について知っていることをあげてください（細菌であるとかはダメ）

1回答1点、最大6点

F、急性胃炎の主な原因をあげてください

1回答2点、最大6点



R5.7.14(金)実施

No. [REDACTED]

A	1	2	3	4	5
	<input checked="" type="checkbox"/> X	<input checked="" type="checkbox"/> X	<input type="checkbox"/> O	<input checked="" type="checkbox"/> X	<input type="checkbox"/> O
	6	7	8	9	10
	<input checked="" type="checkbox"/> X	<input type="checkbox"/> O	<input checked="" type="checkbox"/> X	<input type="checkbox"/> O	<input checked="" type="checkbox"/> X
	11	12	13	14	15
	<input type="checkbox"/> O	<input type="checkbox"/> O	<input checked="" type="checkbox"/> X	<input type="checkbox"/> O	<input type="checkbox"/> O

24

B 超音波検査、MRI、CT、ERCP、CA19-9、CEA

6

C ダンピング症候群、術後出血、縫合不全、通過障害、肺炎、無気肺

6

D 脱毛、骨痛抑制、口内炎、皮膚炎、腎障害、腸炎、肺炎

6

E ・ヘリコバクター・ピロリ菌の同菌はアルカリ性であるため、胃酸では死んでしまう。
 ・らせん状の形状をしている
 ・除菌できたか確認する時にはPPIを1か月中止して行う
 ・除菌にはタケプロンを使用する
 ・親が保菌者であった場合、離乳食期等に親が使っているイスラ spoon で子どもに食べ物を与えた際に感染する
 ・ヘリコバクター・ピロリ菌除菌により胃酸分泌が増えることが逆流性食道炎の発症の原因の一つである

死んでしまっている。
 胃炎や胃・十二指腸潰瘍の原因となる
 よく勉強しているが
 ちょっとスリみれる。

5

F 心窩部痛、嘔気、嘔吐、胸やけ、膨満感

原因と聞いている。

0